

梅雨どきを控え災害対策は万全ですか？

大雨や強風などによる災害から身を守り、災害による被害を最小限に食い止めるには、日ごろから準備をしておくことが大切です。

最新の気象情報に注意を払う習慣を身につけるとともに、家庭や地域で非常時の避難場所や非常持ち出し品を確認して災害に備えましょう。また、不安や危険を感じたら早めに避難しましょう。



雨に注意しましょう

土砂災害の多くは雨が原因で起こります。長雨や大雨で危険だと思ったら、早めに避難しましょう。1時間に20ミリ以上、または降り始めてから100ミリ以上の降雨量になったら、十分な注意が必要です。

逃げ方を覚えましょう

土石流は速度が速いため、流れを背にして逃げたのでは追いつかれてしまいます。土砂の流れる方向に対して直角に逃げるようにしましょう。

避難場所を決めておきましょう

日ごろから家族全員で避難場所や避難する道順を決めておきましょう。災害が起きた時、家族全員が一緒にいるとは限りません。そんな時でもあらかじめ避難場所を決めておけば安心です。

問い合わせ 総務課 総務班 ☎0978-72-5160

急傾斜地崩壊対策事業のお知らせ

国東市は急峻な地形が多いことから、集中豪雨、台風等により自然災害を受けやすい環境にあります。災害を未然に防止し、安心して生活ができるように、危険な箇所については、県や市が「急傾斜地崩壊対策事業」により崩落防止工事を行っています。

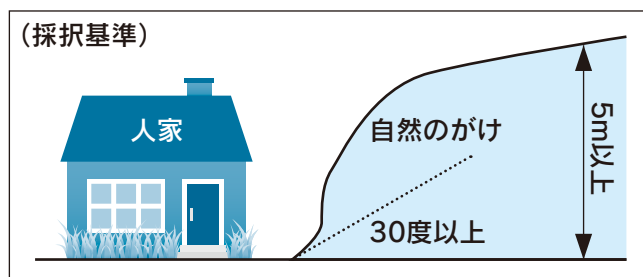
①急傾斜地崩壊対策事業とは

急傾斜地崩壊対策事業は、がけ地に近接した場所に住む皆さんの生命を守るために実施される事業です。本来は、その土地の所有者や管理者などが個々において工事をしなければなりません、それを行うことが困難または不適當な場合には、県や市が代わりに施工することができます。

②急傾斜地対策事業の主な採択基準

急傾斜地崩壊対策事業が実施できる主な条件は次のとおりです。

- 急傾斜地の勾配が30度以上、
高さが5m以上あるもの
- 急傾斜地の崩壊により、
人家に危険が生じるおそれがあるもの
- 自然のがけであること



※その他の採択基準や、受益者負担など詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ 建設課 工務班 ☎0978-72-5169